

R6年度

医療情報を一元化して発信する外国人向けのポータルサイトを新たに構築

○名称：**外国人のためのTOKYO医療情報サイト**（英語名称：Tokyo Medical Information Site for Foreign Tourists and Residents）

○公開日時：令和7年3月27日（木曜日）

○主な対象者：**訪都外国人、都内在留外国人**

○主な掲載内容

外国人患者が日本の医療機関を受診する際に必要となる医療情報を一元化して掲載

- ・救急車の呼び方や救急車を呼ぶとき判断を助けるガイドなどについて紹介
- ・外国語対応可能な医療機関の検索ツールを紹介

例：具合が悪くなったときに役立つウェブサイト（日本政府観光局）

医療情報ネット「ナビイ」（厚生労働省）

- ・受診する際の参考となる**症状に応じた診療科**を紹介
- ・「**症状・病状説明のための指差しシート**」の掲載
- ・公的医療保険制度やフリーアクセスなど**日本の医療制度**を紹介
- ・病気等で**困ったときに相談できる窓口**を紹介

例：東京都保健医療情報センター、多言語コールセンター（日本政府観光局）

- ・その他医療に関する役に立つ情報や生活に役に立つ情報の紹介

例：「あなたのその症状、感染症かもしれません」ガイド、おくすり検索（英語）（日本OTC医薬品協会）

東京都多言語相談ナビ（東京都つながり創生財団）、Life in Tokyo : Your Guide（東京都つながり創生財団）

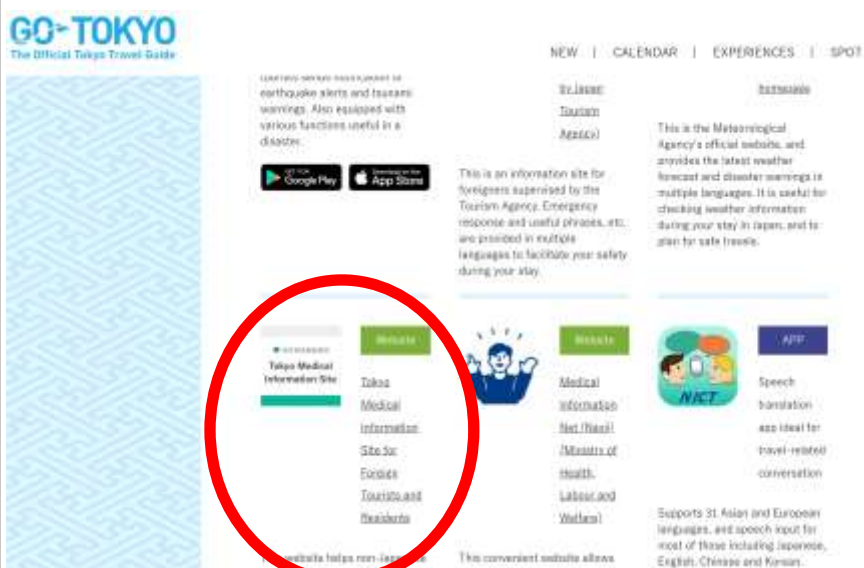
（サイトイメージ画像）



広報資材を作成し、外国人に対して重点的に普及啓発を実施

- ・周知用カード・ポスター・チラシを都内主要駅、空港その他関係施設や関係機関・窓口などに配布予定
- ・外国人向けの情報を有するサイトに本サイトへのリンク掲載依頼を行うとともに、東京都公式SNS等を活用し情報発信予定
- ・東京の観光公式サイト「GO TOKYO」に本サイトの情報を掲載（令和7年5月）
- ・区市町村の多文化共生担当部署へ本サイトについて周知（令和7年6月）
- ・東京観光財団発行の「東京トラベルガイド」に本サイトの情報を掲載予定（令和8年3月発行予定）

○GO TOKYO



○カード入れ（イメージ）



○ポスター・チラシ（イメージ）

